

## 第4節 高齢社会対策に対する評価について

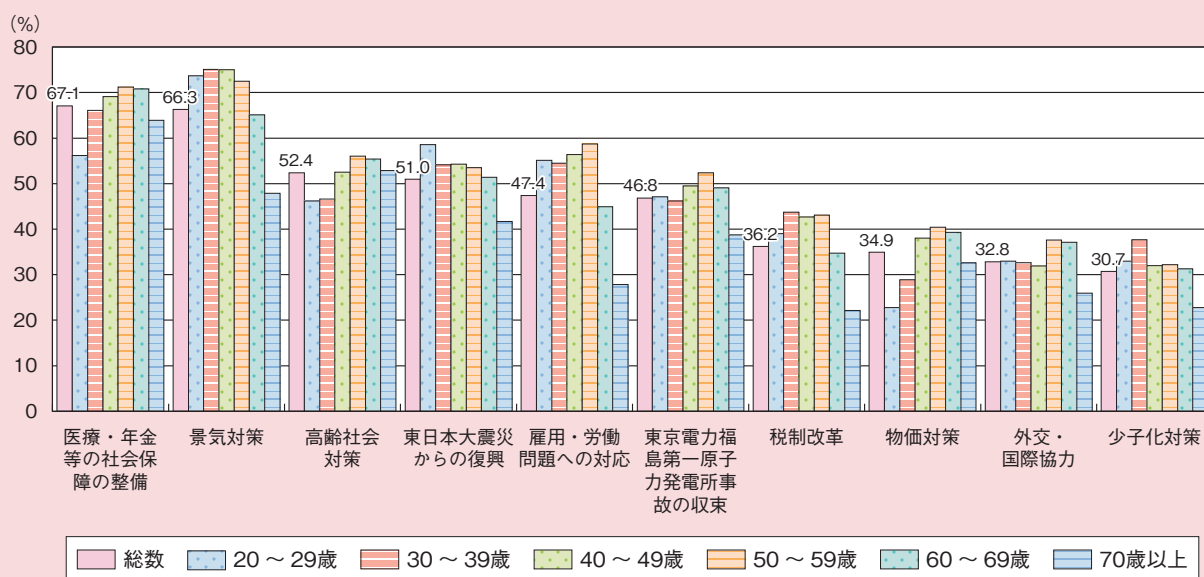
内閣府「国民生活に関する世論調査」（平成23（2011）年）によると、「政府に対する要望」<sup>（注）</sup>として、すべての年代を合計して最も多い回答は、「医療・年金等の社会保障の整備」（67.1%）であり、次いで多いのが「景気対策」（66.3%）、「高齢社会対策」（52.4%）である。年齢階層別にみると、60～69歳及び70歳以上は「医療・年金等の社会保障の整備」が最も高い割合となっているが、60歳未満の年齢階層は「景気対策」が7割を超えて最も高くなっている。また、「高齢社会対策」を挙げる人の割合は、40歳以上の年齢階層で5割を超えている（図2-4-1）。

（注）質問内容は次のとおり。「今後、政府はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」

次に、内閣府が実施した「高齢者の経済生活に関する意識調査」（平成23（2011）年）で、高齢者を対象とした施策のうち満足している高齢者施策（複数回答）をみると、60歳以上の高齢者で満足している高齢者施策があると回答した人は44.2%で、「特にない」人は48.4%であった。また、満足している高齢者施策がある人のうち、満足していると回答した割合が高い施策は、「介護や福祉サービス」（45.2%）、「医療サービス」（41.8%）、「公的な年金制度」（28.4%）であった（図2-4-2）。

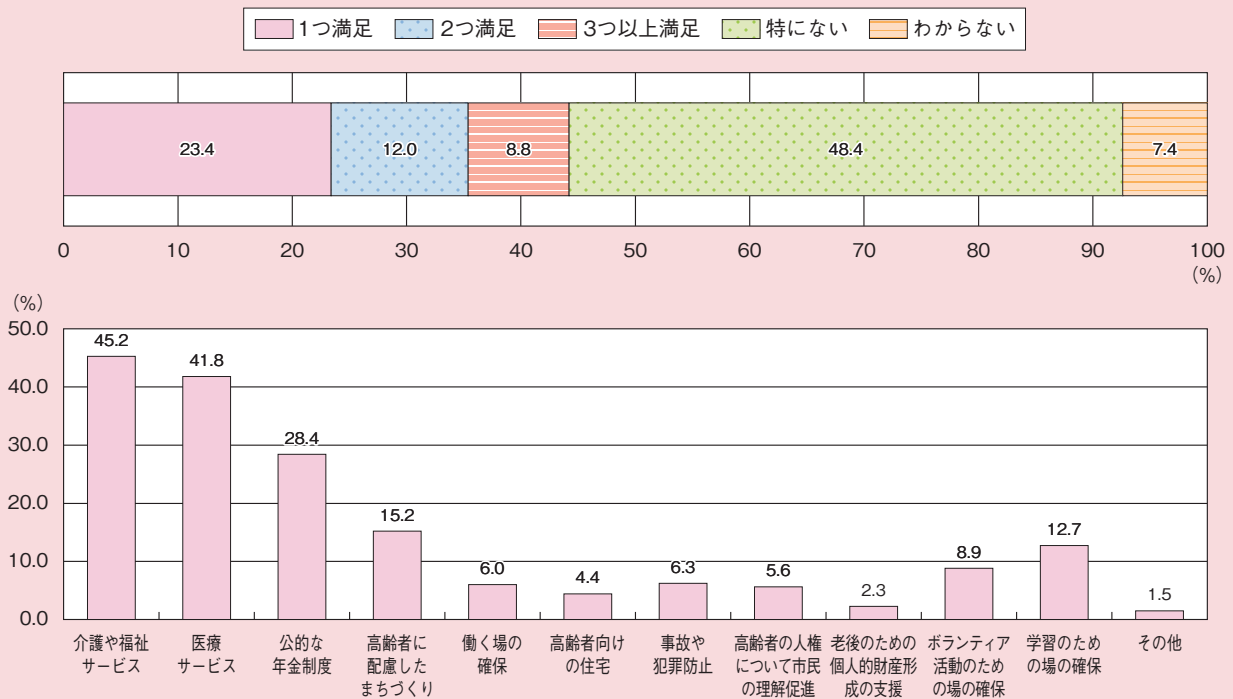
一方、同調査で60歳以上の者が特に力を入れてほしい高齢者施策（複数回答）をみると、特に力を入れてほしい施策がある人（93.4%）のうち、特に力を入れてほしいと回答した割合の高い施策は、「介護や福祉サービス」（69.6%）、「医療サービス」（64.9%）、「公的な年金制度」（45.2%）であった（図2-4-3）。

図2-4-1 政府に対する要望（複数回答）



資料：内閣府「国民生活に関する世論調査」（平成23年）  
 （注1）調査期間は、平成23年10月13日～11月6日  
 （注2）対象は、全国20歳以上の男女  
 （注3）総数において割合が高い上位10項目のみ記載

図2-4-2 満足している高齢者施策（複数回答）

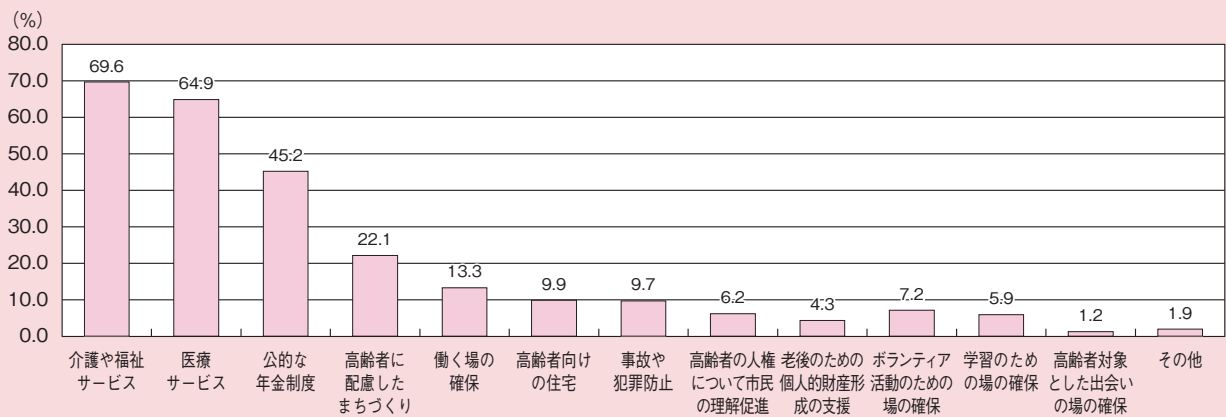


資料：内閣府「高齢者の経済生活に関する意識調査」（平成23年）

（注1）対象は、全国60歳以上の男女

（注2）質問内容は次のとおり。「高齢者に対する政策や支援のうち、あなたが満足している政策や支援はありますか。この中から満足しているものをすべてお答えください。」

図2-4-3 特に力を入れてほしい高齢者施策（3つまで選択可）



資料：内閣府「高齢者の経済生活に関する意識調査」（平成23年）

（注1）対象は、全国60歳以上の男女

（注2）質問内容は次のとおり。「高齢者に対する政策や支援のうち、あなたが今後特に力を入れて欲しい政策や支援はありますか。この中から3つまで選んでお答えください。」